

第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」 グランドソフトボール競技実施要領

1 競技規則

2019年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

(1) チームの編成は、監督1名、選手15名以内（男女は問わない）とし、他に専任のコーチ4名以内、スコアラー1名及びマネージャー1名を設けてもよい。

(2) 監督が選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手の人数は、選手を兼ねる監督含め15名以内とする。

3 競技方法

(1) 試合は、トーナメント方式とし、3位決定戦を行う。

(2) 試合は、7回までとし、試合開始後80分を経過した後は、新しいイニングに入らない。

(3) 同点の場合は、制限時間内において延長戦を行う。それでも同点の場合は、最終出場選手10名の抽選によって勝敗を決定する（交流戦では実施しない）。

(4) 指名打者（DH）及び再出場（リエントリー）を採用する。

4 服装等

スコアラー及びマネージャーは、ユニフォームを着用してはならない。

5 試合球

試合球は全日本グランドソフトボール連盟公式試合球とし、主催者が用意する。

6 組合せ

組合せは、2019年7～8月に開催するプログラム編成会議において主催者が、関係者立会いのもとに代理抽選の上、決定する。

7 打順表等

(1) 打順表は、試合開始時刻30分前までに競技本部へ提出する。ただし、第1試合は、開始式終了後に提出すること。

なお、打順表は監督会議において競技本部から配布する。

(2) 攻守の決定は、打順表提出時に審判員立会いのもと決定する。

8 開始式・表彰式

- (1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。

9 その他

- (1) 監督会議は2019年10月11日（金）に行う。
- (2) ベンチは、組合せ表の番号が若いチームを1塁側とする。
- (3) ベンチ内へは、監督、選手、コーチャー、スコアラー、マネージャー以外は入ることができない。
- (4) アイシェード、全盲プレイヤーの表示物、黄色標示物、コーチャー用帽子及び練習球は、各チームで用意すること。
- (5) 練習場所については、主催者からの指示に従うものとする。
- (6) 少雨の場合は決行するが、荒天時他不測の事態が生じた場合等の取扱いは、主催者において別途決定する。